

宮崎県立3病院臨床研修ガイドブック
MIYAZAKI INTERNSHIP & RESIDENCY GUIDE



臨床研修医 募集

あなたの理想を
宮崎県立3病院で

宮崎県病院局

県立 宮崎病院

Miyazaki Prefectural
Miyazaki Hospital

医療の本質と
プライマリケアの
真髄を学ぶ

嶋本 院長
富博



宮崎病院は大正10年の設立以来、宮崎県央の中核病院として、日々約700名の外来患者さんの診療を行っており、3次救急も担う充実した環境で、幅広い臨床経験を積むことができます。

私たちが最も大切にしているのは、将来を担う若手医師の育成です。院内では経験豊富な指導医とのマンツーマン制を採用し、週1回の研修医カンファレンスを通じて、着実に実力を養成できる体制を整えています。職種と年齢の壁を超えて自由に意見を言える雰囲気を醸成するようにしています。

特徴的なのは地域医療研修です。山間部の公立病院での研修では、地域の患者さんとの温かいふれあいを通じて、医療の本質とプライマリケアの真髄を学ぶことができます。

単なる医学的知識や技術の習得だけでなく、医師としての人格形成、さらには医療が果たすべき社会的役割についても深く考える機会を提供したいと考えています。可能な限り救急の現場を中心に診療に関与し技術認識の取得に努めています。

医師像

目指す

副院長（プログラム責任者）
市成 秀樹



日南病院は、日南・串間医療圏の中核病院として、高度医療を担うとともに、県立病院で唯一、地域包括ケア病棟がある地域と関わりが深い病院です。研修プログラムの特徴は、なんと言ってもマンツーマン指導制。中規模病院だからこそ実現できる、きめ細やかな指導体制が自慢です。

研修は内科・外科を中心に院内で行いますが、宮崎大学医学部附属病院をはじめとする5つの協力型病院、長崎県富江病院など8つの協力施設とも連携。自由選択科目では外部施設での研修も可能のため、将来の進路を見据え、高度で幅広い学びの機会があります。少人数制ならではの濃密な学習環境で、朝のレクチャーを通じて日々の学びを共有しています。診療科間の垣根が低いため、臨床の疑問点から将来のキャリアまで、気軽に相談できる環境が整っています。

待遇面も充実しており、借上げ宿舎の利用や年間10日の有給休暇など、プライベートとの両立もしっかりサポートし、充実した研修医生活をお約束します。

臨床研修センター
松田 俊太郎



延岡病院は宮崎県北部を中心とした医療人口は22万人の医療圏に位置し、県北唯一の高次医療施設であり、症例数の多さと、多彩な疾患のバリエーションが特徴です。当院は救急医療にも力を入れており、ドクターヘリや救急車による搬送数も年間5,000件を超え、令和3年4月からは当院所属の救急車型ドクターカーの運用も始まり、病院到着前からの初期診療をより早く開始することにより、重症患者さんの救命率の向上を目指しています。

昼間はローテートする診療科で学び、夜間や休日の担当日は救急外来にて初期診療（ファーストタッチ）にあたり、上級医とともに症例ごとのdiscussionを行い、救急診療を充実させています。

自由度の高いプログラムで、当院での研修を中心に、地域医療に役立つ実際の医療を実践することができます。また、院外での自由選択研修期間があり、宮崎大学および熊本大学でも研修を行うことができます。

県立 延岡病院

Miyazaki Prefectural
Nobeoka Hospital

地域医療に役立つ
実際の医療の実践

県立 日南病院

Miyazaki Prefectural
Nichinan Hospital

少人数制ならではの
濃密な学習環境

手厚い指導と、 多様な症例。 なりたい自分へ



県立宮崎病院

Miyazaki Prefectural
Miyazaki Hospital



「けんみや」で医師としての 第一歩を踏み出そう

開設100年の歴史を有する当院は、宮崎市街地の中心部に位置し、全県レベルの高度急性期医療を担う中核病院です。県内有数の救急搬送数を誇り、地域の1次、2次医療機関と連携し、3次救急医療機関として『断らない救急医療』を掲げて宮崎の医療を支えています。初期研修2年間の間に、common diseaseから稀少疾患まで、様々な症例を幅広く経験することができます。また、100名を超える上級医が在籍しており、確実に手技が身につくよう、懇切丁寧に研修医の指導を行っています。



病院概要

●病床数 502床	●1日平均患者数	研修医数
●医師数 140名	外 来 642名	1年目 21名
●年間手術件数 9,722件	入 院 372名	2年目 15名
	救急外来 20.6名	

□ 専門医・認定医在籍数

総合内科専門医 16名	泌尿器科専門医 2名	心臓血管外科専門医 1名
循環器専門医 5名	脳神経外科専門医 2名	呼吸器外科専門医 3名
小児科専門医 6名	放射線科専門医 5名	消化器内視鏡専門医 3名
外科専門医 14名	麻酔科専門医 7名	乳 腺 專 門 医 1名
神経内科専門医 3名	病 理 專 門 医 2名	気管支鏡専門医 1名
整形外科専門医 4名	救急科専門医 6名	腎 臓 專 門 医 2名
精神科専門医 6名	糖尿病専門医 2名	がん薬物療法専門医 2名
皮膚科専門医 1名	感染症専門医 6名	小児外科専門医 1名
産婦人科専門医 6名	血液専門医 3名	熱 傷 專 門 医 1名
眼科専門医 1名	呼吸器専門医 3名	臨床遺伝専門医 1名
耳鼻咽喉科専門医 2名	消化器専門医 6名	

医師としての基礎を つくりあげます

当院には、県立宮崎病院を中心に研修する「県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム」と県立3病院で研修を行う「宮崎県立病院群フェニックスプログラム」があり、研修医の背景、希望に応じ最適な研修環境の提供が可能です。マンツーマンによる指導体制のもと、臨床研修の基本がしっかりと身につく研修プログラムで、医師としての実力と自信を育てます。

POINT

- マンツーマンによる指導体制
- 多くの仲間と切磋琢磨しながら成長できる

■ 県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内 科			救 急 科			内 科			外 科		
2年次	精神科		産婦人科		小児科		地域医療		救急科		自由選択科目	

■ 宮崎県立病院群フェニックスプログラム

1年次	内科 (県立宮崎病院)		救急部門 (県立延岡病院)		外科 (県立宮崎病院)		精神 (県立日南病院)	
2年次	小児科 自由選択科目 (県立日南病院)		産婦人科 選択 (県立延岡病院)		地域医療 (協力病院)		内科 自由選択科目 (県立宮崎病院)	

【県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム】宮崎大学医学部附属病院・医療法人真愛会高宮病院・美郷町国民健康保険西郷病院・椎葉村国民健康保険病院・小林市立病院・串間市民病院・国民健康保険西米良診療所・宮崎県済生会日向病院・隠岐広域連合立隠岐島前病院
【宮崎県立病院群フェニックスプログラム】宮崎県立延岡病院・宮崎県立日南病院・美郷町国民健康保険西郷病院・椎葉村国民健康保険病院・小林市立病院・串間市民病院・国民健康保険西米良診療所・宮崎県済生会日向病院・隠岐広域連合立隠岐島前病院

研修医の1日

2年次研修医
濱川 晃輔



インタビュー
動画



1年を通して、
救急に携わることができることが大きな特徴です

研修医の同期が多く、1年次研修医まで含めると、30人を超える数になります。研修医室で相談したり、お互いに手技の練習をしたりしています。宮崎の医療に携わりたい、1次から3次までの救急をやってみたいと思っている方にとって、ぴったりの病院です。上級医は優しく、マンツーマンで指導してくれます。ここでの研修は医師として大きく成長させてくれます。

主な仕事

●カンファレンス・レクチャー ●病棟回診 ●救急外来診療 ●Dr.Car診療



県立日南病院

Miyazaki Prefectural
Nichinan Hospital



病院概要

●病床数 281床 (※R6.12より52床休床)	●1日平均患者数	研修医数
●医師数 39名	外 来 343.6名	1年目 1名
●年間手術件数 3,908件	入 院 182.3名	2年目 2名
	救急外来 11.6名	

□ 専門医・認定医在籍数

外 科 専 門 医 3名	脳卒中学会専門医 1名	がん治療認定 2名
透 析 医 専 門 医 2名	脳神経外科専門医 1名	心血管インター 1名
腎 臓 専 門 医 2名	小 児 科 専 門 医 1名	ペンション学会認定医
総合内科専門医 3名	脳血管内治療専門医 1名	女性ヘルスケア専門医 1名
循環器専門医 3名	泌尿器科専門医 1名	
呼吸器専門医 2名	産婦人科専門医 3名	
気管支鏡専門医 2名	口腔外科専門医 1名	
消化器外科専門医 1名	麻 酔 科 専 門 医 2名	
整形外科専門医 3名	病 理 専 門 医 1名	
呼吸器外科専門医 1名	細胞診専門医 1名	

充実した研修・手技のチャンスが日南に！

当院は、日南・串間医療圏の中核病院として急性期医療や高度医療を担う病院です。地域医療支援施設さらには周産期医療センターとして、地域医療にとって重要な役割を果たしています。圏域のみならず、鹿児島県からの来院もあり、臨床例も豊富です。

当院の研修では、日中の救急外来の対応も研修医が行うことがあります。そのため、臨床手技を行うチャンスが非常に多くあります。また、ほぼ毎朝、朝のレクチャー（指導医による診療の基本の講義や研修医の日々の学びの共有）を実施しており、研修医同士で学び高め合うことができます。

県立日南病院の一員として力を発揮してくださる皆様をお待ちしています。

地域から 信頼される 医師を目指して

マンツーマン指導で
基本的臨床能力を
身につける

当院の指導体制は、ほとんどがマンツーマン指導となっております。指導医との距離は密接となり、不安があれば気軽に相談できる環境が整っております。指導医からフィードバックをもらいながら、知識を自分のものにすることが可能です。

本院の研修では、患者の主治医を任せられることもあるため、入院から退院まで一貫して管理することで、実践的な医療を身につけることができます。

POINT

- マンツーマンの指導体制
- レクチャー・手技の機会が豊富
- 自由度の高い研修プログラム

■ 県立日南病院群卒後臨床研修プログラム

1年次	内科(必須) 24週	救急部門(必須) 12週	外科(必須) 4週	小児科(必須) 4週	産婦人科(必須) 4週	精神科(必須) 4週
2年次	地域医療(必須) 4週		自由選択科目 48週			

協力型
研修病院・施設

【全診療科】宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院、県立延岡病院 【精神科】医療法人同仁会谷口病院、医療法人十善会県南病院
【小児科】宮崎医療生活協同組合宮崎生協病院 【地域医療】医療法人社団月陽会さよひで内科クリニック、日南市立中部病院、串間市民病院、小林市立病院、長崎富江病院、長崎五島中央病院附属診療所奈留医療センター 【地域保健】日南保健所

研修医の1日

2年次研修医
坂元 広季



インタビュー
動画

Common diseaseから稀な疾患まで
多種多様な疾患のファーストタッチを学ぶことができます

日南病院には、朝のレクチャーという特徴のあるコンテンツがあります。この朝のレクチャーなどで得た知識を使って自ら考えるだけでなく、上級医とペアを組んで患者の検査や治療方針をディスカッションすることで診療に必要な思考力を身につけることができます。診療科の垣根が低く自分のローテーションしている科の先生も手を差し伸べてくれます。

AM 午前の仕事 ●朝レクチャー ●回診 ●救急外来



PM 午後の仕事 ●病棟業務 ●カンファレンス



県北医療の 最後の砦で 身につける 救急対応力



県立延岡病院

Miyazaki Prefectural
Nobeoka Hospital



医師としての未来を、延岡から切り拓く

当院は、宮崎県北部の唯一の高度医療施設であり、多彩な疾患と急性期の症例が多い病院です。

一次疾患のプライマリ・ケアから、多発外傷や循環器疾患、脳神経疾患、ハイリスク周産期疾患など高度医療を必要とする二次・三次疾患の診断・治療を実践し、他の地域・病院では経験しがたい多様な臨床症例を研修することができます。

屋上ヘリポートを備えた救命救急センターを有し、令和3年4月には県内初の救急車型ドクターカーの運行を開始するなど、攻めの救急医療に取り組んでいます。



病院概要

●病床数 410 床	●1日平均患者数	研修医数
●医師数 68 名	外 来 417 名	1年目 4 名
●年間手術件数 3,138 件	入 院 258 名	2年目 4 名
	救急外来 12.6 名	

□ 専門医・認定医在籍数

整形外科専門医 3名	救急科専門医 6名	脳神経外科専門医 2名
皮膚科専門医 1名	血液専門医 1名	心臓血管外科専門医 1名
麻酔科専門医 3名	循環器専門医 5名	呼吸器外科専門医 1名
放射線科専門医 1名	呼吸器専門医 3名	消化器内視鏡専門医 3名
産婦人科専門医 2名	消化器病専門医 3名	気管支鏡専門医 2名
耳鼻咽喉科専門医 1名	腎臓専門医 2名	アレルギー専門医 1名
泌尿器科専門医 2名	小児科専門医 2名	周産期(新生児)専門医 1名
病理専門医 1名	消化器外科専門医 5名	
総合内科専門医 6名	細胞診専門医 1名	
外科専門医 11名	透析専門医 1名	

多様な症例を通じた
実践的な経験をあなたに

当院の研修では、救命救急センターの夜間・休日の当直において、所属科と異なる常勤医師と一緒に当直に参加し、ファーストタッチと上級医の助言を踏まえた診療を行います。

さらに、各科の上級医が研修医に向けた講義や実習を行う月2回の「研修医セミナー」や、夏から定期的に縫合実習を行い、2月下旬にその成果を競う「縫合コンテスト」など、Off-The-Job Trainingも充実しています。

POINT

- 県北一円から集まる多彩な症例
- 充実したOff-the-Job Training
- 救急当直でのファーストタッチ

■ 県立延岡病院群卒後臨床研修プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科・総合診療科 5か月					救急科・麻酔科 3か月			外科系 2か月		小児科 1か月	産婦人科 1か月
2年次	内科 1か月	外科系 1か月	地域医療 1か月	精神科 1か月	自由選択 8か月							

協力型病院 熊本大学病院、宮崎大学医学部附属病院、吉田病院、宮崎県済生会日向病院、串間市民病院、尾崎眼科、長崎県富江病院、奈留医療センター、麻生飯塚病院、西臼杵医療センター

研修医の1日

1年次研修医
阿 萬 樹 生



インタビュー
動画



早期の救急研修で、
医師としての総合力を身につけることができます

当院の研修プログラムの特徴は、研修医1年目の早い時期から救命救急科や総合診療科を回ることができ、総合的な力をつけることができます。各診療科での専門的知識も必要ですが、最初に総合的なことを学ぶことで実力向上はもちろん、臨機応変な対応の自信にもつながります。研修医のうちに抗菌薬や輸液などの基礎知識もしっかりと学べます。

AM 午前の仕事 ●HCU・ICU病棟回診 ●朝カンファ ●夜間当直振り返り ●病棟業務・ER対応



PM 午後の仕事 ●病棟業務・ER対応 ●申し送り



県立宮崎病院 Miyazaki Prefectural Miyazaki Hospital

主体的に診察、検査、治療に取り組めるよう、きめ細かなサポート

宮崎病院救命救急科の最大の特徴は、その幅広い症例経験にあります。県内でもトップクラスの救急車受入れ数を誇り、内科、外科はもちろん、小児科、精神科、眼科、皮膚科など、実に多彩な救急症例に携わることができます。当科での研修では、ERでの初期対応から重症患者のICU管理、さらにはプレホスピタル診療まで、救急医療の全領域をカバーする実践的な経験を積むことができます。私たち指導医は、研修医の皆さんが一人の医師として主体的に診察、検査、治療に取り組めるよう、きめ細かなサポートを心がけています。

特筆すべきは、スタッフ間の良好な雰囲気です。救急医療は時として厳しい現場となりますが、私たちの職場では明るく前向きな環境の中で、のびのびと研修に打ち込むことができます。研修医の皆さんには、指導医の適切な監督のもと、早い段階から実践的な救急診療を経験していただけます。救急医療の最前線で、共に成長していける仲間を待っています。



指導医
救命救急科医長 宮崎 香織



研修医
眞谷 真子

互いに支え合いながら成長できる環境があります

内科での免疫療法副作用の患者さんとの出会いが最も印象に残っています。初療時はショック状態の重症で、ICUでの治療を要しましたが、適切な治療により徐々に回復し、笑顔を見ることができました。しかし数ヶ月後、私の当直中に救急外来に搬送され、その後原疾患の癌の悪化により亡くなりました。この経験を通じて、医療の可能性と限界の両方を実感し、将来は治療法の研究にも携わりたいと考えるようになりました。

宮崎病院での研修の魅力は、教育熱心な指導医の先生方のもとで豊富な症例を経験できること、そして何より同期が多く、互いに支え合いながら成長できる環境があることです。カンファレンスで上級医の先生方と対等に意見を交わせるようになった時に、日々の経験と学びが、少しずつ自分の力になっていることを実感できます。実際の研修現場を見学して、自分に合った環境を見つけ、私たちと一緒に、医師としての第一歩を踏み出ませんか。



県立日南病院 Miyazaki Prefectural Nichinan Hospital

技術面だけでなく、精神面の成長もサポート

日南病院の特徴は、毎朝20～30分行われる研修医主体の勉強会です。研修医同士が知識や経験を共有し、学び合う中で共に成長していきます。一方的な講義ではなく、先輩から後輩へ、同期同士で自然と教え合う温かな学習環境が根付いています。当院では少人数制を活かした個別対応型の研修を実践しています。積極的に手技や急患対応に挑戦したい方から、段階的にスキルを積み上げた方まで、それぞれの希望や性格に合わせた柔軟な研修プログラムを提供しています。

印象的なエピソードをご紹介します。以前、自信が持てず消極的だった1年目の女性研修医が、2年目になって目覚めるように成長した例があります。胸腔ドレーンや中心静脈穿刺など、初めての手技にも積極的に挑戦し、見事成功を収めました。この経験は、当院の研修が技術面だけでなく、精神面の成長もサポートできることを示しています。

指導医や後期研修医も研修医に寄り添い、親身になって診療のサポートや相談に応じています。病院全体が研修医をフレンドリーに迎え、一人前の医師になるまで温かくサポートする体制が整っています。



指導医
内科医長 土田 真平

症例共有ができる環境で、お互いの経験を共有し学び合う

研修医として最も成長を実感したのは、さまざまな医療手技を確実に実施できるようになった時です。自分の施した処置で患者さんの症状が改善していく姿を目にすると、大きなやりがいを感じ、さらなる向上心が湧いてきます。医師として実際の診療に携わる中で、学生時代とは異なる重要な気づきもありました。学生の頃は間違いが自分の成績に影響するだけでしたが、実際の医療現場では、一つの判断が患者さんの人生に直結します。そのため、常にチーム医療の視点を持ち、患者さんやご家族との対話を重ねながら、最善の医療を提供することの大切さを学びました。

当院の特徴は、研修医同士で活発に症例共有ができる環境です。お互いの経験を共有し学び合うことで、より多くの知識と経験を得ることができます。指導医との距離が近く、気軽に相談できる雰囲気も魅力です。自分の目指す医師像を思い描きながら、研修先を選んでください。日南病院は、確かな学びの場として、皆さんの選択肢の一つになれると確信しています。



研修医
坂元 広季

県立延岡病院 Miyazaki Prefectural Nobeoka Hospital

私たちと一緒に「For Northern MIYAZAKI」の精神を胸に

延岡病院の研修プログラムで最も大切にしているのは、主体性を持って患者さんと向き合い、責任を持って診療にあたることです。タフな医師になるための基礎を築く、それが私たちの研修の核心です。当直では研修医が学生に病態や治療方針を説明する場面もあり、そんな瞬間に確かな成長を感じられることが指導医としての喜びです。私たちのスクラブには「For Northern MIYAZAKI」という言葉とともに、島と山の絵が描かれています。これは、宮崎県北部のあらゆる地域で活躍できる医療者を育成するという私たちの決意を表しています。へき地医療は時に過酷かもしれませんが、そこには医療の原点があり、医師としての本質を学べる貴重な機会があります。

当院での研修を終えた後、へき地医療の現場で力を試すこともできます。「自分こそが地域医療を支えたい」「タフな山医者、島医者になりたい」という強い意志を持つ若手医師の皆さん、ぜひ私たちと一緒に「For Northern MIYAZAKI」の精神を胸に、宮崎の医療を支えていきませんか。



指導医
救命救急センター長 金丸 勝弘



研修医
阿萬 樹生

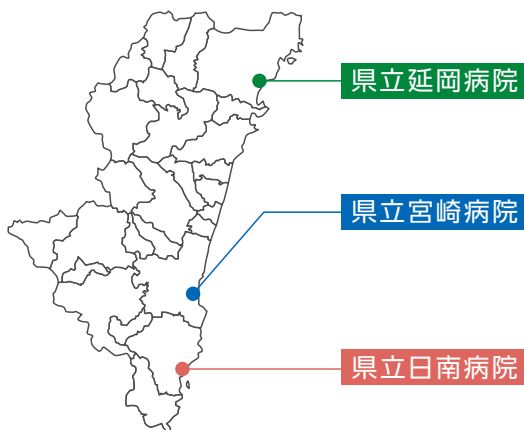
最適な医療を提供することの重要性を日々実感しています

研修医生活で最も印象に残っているのは、院外での1泊2日のトレーニングセンター研修会です。普段は見学しかできないPCIやERCPなどの手技を実際に体験できる貴重な機会でした。熟練の先生方が行くと簡単そうに見える処置も、実際に自分で試してみると予想以上に難しく、与えられた時間が足りないと感じるほどでした。

実際の臨床現場で患者さんと深く関わる中で、医療に対する考え方も大きく変化しました。学生時代は疾患に対する最適な治療法を学ぶことに集中していましたが、実臨床では医学的に最善と考えられる治療が、必ずしも患者さんの望む選択とは限らないことを学びました。医療スタッフと患者さんが一つのチームとなり、最適な医療を提供することの重要性を日々実感しています。

これから研修先を選ぶ皆さんには、それぞれの病院の特徴をよく見極め、自分の目指す医師像に合った環境を選んでほしいと思います。皆さんの未来に、心からのエールを送ります。





処遇

身分	宮崎県会計年度任用職員
基本給	1年次 327,800円／2年次 341,500円
諸手当	期末・勤勉手当、時間外手当、宿日直手当、通勤手当、住居手当 ※6か月経過後、退職手当条例適用
保険等	公的医療保険：地方職員共済組合（短期給付事業及び福祉事業） 公的年金保険：厚生年金保険 労働者災害補償保険法の適用：有 雇用保険：有（6か月） 病院賠償責任保険：有

県立宮崎病院

Miyazaki Prefectural Miyazaki Hospital



〒880-8510
宮崎市北高松町5-30
TEL 0985-24-4181
FAX 0985-28-1881
QRコード 病院見学を
御希望の方はこちら

<https://www.kenritsu-miyazakibyoin.jp>

県立日南病院

Miyazaki Prefectural Nichinan Hospital



〒887-0013
日南市木山1丁目9-5
TEL 0987-23-3111
FAX 0987-23-5142
QRコード 病院見学を
御希望の方はこちら

<https://www.nichinan-kenbyo.jp>

県立延岡病院

Miyazaki Prefectural Nobeoka Hospital



〒882-0835
延岡市新小路2丁目1-10
TEL 0982-32-6181
FAX 0982-32-6759
QRコード 病院見学を
御希望の方はこちら

<https://nobeoka-kenbyo.jp>

宮崎県病院局経営管理課

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東1丁目9番18号
TEL 0985-26-7080 FAX 0985-26-7341
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/byouinkyoku/index.html>

御質問等がありましたら、お気軽に御連絡ください。

